



# 虹のマーチ

2015.10  
第32号

川越地区消防組合

## 古い**住警器**は交換しましょう!

パトシ リレー



10年たったら取り替えましょう。住宅用火災**警報器**は、あなたの命を守ります。



### 知る備え 住宅用火災警報器

消防法により、全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。まだ設置されていない方は住宅用火災警報器を設置しましょう。また、住宅用火災警報器が適切に機能するためには、維持管理が重要です。「いざ」というときに住宅用火災警報器がきちんと働くよう、日頃から動作確認とお手入れをおこなしましょう。住宅用火災警報器は電池が切れると作動しなくなります。ボタンを押したり、ひもを引いて電池が切れていないか確認してください。「電池切れ」や「機器本体の故障」の場合は速やかに電池や機器本体の交換をお願いします。

#### ◎取り付ける場所は？

寝室及び階段踊り場です。階段は2階以上に寝室がある場合です。  
※住宅用火災警報器の取付け位置などの詳しい情報は当消防組合ホームページまたは、消防局予防課までお問合せください。

#### ◎悪質な業者による住宅用火災警報器の

訪問販売・点検にご注意ください!

住宅用火災警報器について、悪質な訪問販売・点検事業が報告されています。

・消防職員・消防団員が住宅用火災警報器の販売をすることや、特定の業者に販売の依頼をすることはありません。

・住宅用火災警報器には、業者による法的な点検の義務はありません。

「点検の義務がある!」「消防署から委託された!」などと偽って、販売・点検を強要する悪質な業者にはくれぐれもご注意ください。強引な営業や勧誘に対しては「契約しません。」ときっぱりと断り、不審な業者を安易に家の中に入れてはいけません。勧誘や購入に関して疑問や不安を感じたときは、消防局予防課や消費生活支援センターに連絡してください。

※埼玉県消費生活支援センター川越 Tel 247-0888  
消防局予防課 Tel 222-0744

全国一斉に

# 秋の火災予防運動が始まります

実施期間 11月9日(月)～11月15日(日)



この運動は火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の普及を図ることで、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として、毎年この時期に実施しているものです。

当消防組合の平成26年中の火災件数は132件です。出火原因別にみると、「放火」36件(27.3%)、「放火の疑い」21件(15.9%)、「こんろ」9件(6.8%)、「配線器具」7件(5.3%)、「たばこ」5件(3.8%)などが主な原因となっています。

「放火」及び「放火の疑い」を合わせると57件(43.2%)となっています。

対策

## 放火犯の目からみた 放火しやすい環境

- ① 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
  - ② ごみ回収日の前夜にごみを捨てない。
  - ③ 物置や車庫に鍵をかける。
  - ④ 照明器具の設置などにより暗がりをなくす。
- ※ 住民一人ひとりが放火防止を心がけ、放火されない環境をつくりましょう

燃えやすいものが  
放置されている

人目につきにくい



川島町かわべえ



川越市ときも

侵入しやすい

警戒心が無い

出火原因の1位  
出火原因の2位

放火  
放火の疑い



救急フェアを開催しました

救急の日(9月9日)を含む一週間(9月7日から9月13日)を「救急医療週間」とし、当消防局では、9月12日に「屋内イベント」を、9月13日に「屋外イベント」を開催しました。

【屋内イベント】

当消防局3階講堂で普通救命講習Ⅰを実施し、28名の受講者に修了証を交付しました。

いざという時には、講習で学んだことを生かし、救命リレーの第一走者として勇気を持って応急手当を実施してください。

【屋外イベント】

ウエスタ川越交流広場で、心肺蘇生法訓練を実施しました。当日は心肺蘇生法を体験してもらい、多くの方に一刻も早い心肺蘇生法の必要性を呼びかけました。また、消防音楽隊による演奏を披露し、子供から大人までイベントを楽しんでもらいました。

ひとりでも多くの方が助かるように、今後も救命の輪を広げていきます。



消防局救急課

TEL 222-0160



住宅用火災警報器を設置しましょう！

日頃のお手入れもお忘れなく！

出火原因の3位

こんろ



こんろによる火災の主な原因は、食用油の入っている鍋を火にかけたまま電話や来客者の応対などにより、その場を離れてしまったことがあげられます。

「すぐ戻るつもり」と思っている、電話や来客者との会話がつい長くなってしまつたと、火にかけていた鍋から出火することがあります。

鍋の形や大きさ、油の量にもよりますが、約400ミリリットルの食用油であれば、約10分で油そのものが発火するおそれがあります。

また最近では、食用油が多様化し成分に差があり、銘柄によって発火温度や発火温度に達する時間がそれぞれ異なることもあるので注意して下さい。

対策

「こんろ火災を防ぐポイント！」

○調理中は、絶対にその場を離れない！

もし、離れる場合は必ず火を消しましょう。

○こんろやそのまわりはいつもキレイに！

油汚れをそのままにしておくと、こんろの火が燃え移る危険性があります。特にグリル内に肉や魚の油が溜まつたままでは危険ですので、こんろやその周りはいつともキレイに掃除しておきましょう。

○電磁調理器（IH）こんろも注意しましょう！

IHこんろは、火は使いませんが、誤った使い方や対応機器以外の調理器具を使うと火災が起これるおそれがありますので、十分注意しましょう。

ついうっかりが

思わぬ事故に！



冬は暖房器具の使用頻度が増える季節です。しかし、間違つた使い方が思わぬ事故につながる事も。取扱説明書をよく読んで正しく使いましう。

【事例①】給油時のこぼれた灯油で火災

石油ストーブの火を消さずにカートリッジタンクに給油したところ、カートリッジタンクのふた（ネジ式の締め方が不完全だったために灯油がこぼれ、ストーブの火が灯油に引火し、火災に至つた。

【事例②】石油ファンヒーターの前に置いたスプレー缶が爆発

スプレー缶（殺虫剤）がファンヒーターの温風で過熱され、内圧が高まりスプレー缶が破裂し、ファンヒーターの火が噴射剤の可燃性ガスに引火し、火災に至つた。



※ファンヒーターの前に置いていたスプレー缶が破裂して引火

消防局予防課 Tel 222-0744

消防士にとって水は命

皆さん、火災が起きた時、消防車に積んでいる水を放水すると何分でなくなってしまうと思いませんか？

消防車には、お風呂約8杯分の水が積んでありますが、放水すると約3分でなくなってしまう。そのために、消防車は消火栓等を使って、消防車に積んでいる水がなくなっても継続して放水できるようにしています。

当消防局管内に消火栓や防火水槽は何箇所あると思いますか？

消火栓は5963箇所、防火水槽は1943箇所あります。これらの蓋を定期的に1つ1つ開け、水が出るか、泥が溜まつていないかを点検しています。

この点検を日頃から行うことで、消火栓や防火水槽の位置や状況を把握でき、火災が起きた時、すぐに使用できるように準備しています。

また、消火栓や防火水槽は道路脇や歩道上に設置しており、その位置を示すため、路面や蓋にマーキングされたり、標識が掲げられています。消火栓や防火水槽付近への違法な駐車車両が、一刻を争う消防活動の障害になりますので、皆さん充分注意して下さい。

川越市消火栓の一例



川島町消火栓の一例



消防局予防課 Tel 222-5891

ありがとうございます

人命救助・消火・救急活動の協力に対し、消防局長から感謝状が贈られました。

◎人命救助活動協力に貢献

- ・川越市元町二丁目 阿部朝次郎さん
- ・川越市元町二丁目 鈴木正利さん
- ・川越市元町二丁目 友久さん
- ・川越市石原町一丁目 義昭さん
- ・川越市大字下広谷 靖司さん

◎消火活動協力に貢献

- ・横川石油ガス株式会社
- ・ファーストオート株式会社
- ・川越サービシヨップ
- ・川越市大字寺尾 忠一さん
- ・川越市大字寺尾 サクさん
- ・川越市大字寺尾 卓也さん

◎救急活動協力に貢献

- ・川越市大字藤間 榎尾龍治さん
- ・川越市仙波町二丁目 竹田三郎さん
- ・川越市今成一丁目 井桁丈哲さん

消防局総務課 Tel 222-0741

消防救助技術指導会

消防救助技術指導会とは、日頃の訓練で培った救助技術を披露し、消防救助活動に必要な体力、精神力、技術を養うと共に、他の模範となる消防隊員を育成し、住民の期待に強く応えることを目的としています。訓練科目として、陸上の部（はしご登はん・ロープブリッジ渡過・ロープ応用登はん・ほふく救出・ロープブリッジ救出・引揚救助・障害突破の7種）、水上の部（基本泳法・複合検索・溺者搬送・人命救助・水中結索・溺者救助・水中

検索救助の7種）があります。

今年度、当消防局では埼玉県1位となった引揚救助チーム、2位となった障害突破チームが埼玉県代表として消防救助指導会の関東大会に出場しました。

引揚救助



想定災害を救助する訓練。地下やマンホール等での災害を救助する訓練。4人で協力して要救助者を救出する訓練。

障害突破



想定とした、5人（補助者を含む）で協力して5つの障害を突破する訓練。災害現場の様々な障害を想定とし、5人（補助者を含む）で協力して5つの障害を突破する訓練。

消防局警防課

Tel 222-5891

川越市消防団が防火訪問を実施します

11月初旬から12月下旬にかけて、消防団員が川越市内各地区のご家庭を回り、住宅用火災警報器に関するアンケート調査等、火災予防活動を実施します。お伺いした際には、ご協力をお願いします。

※川島町は、年間を通して実施しています。

消防局総務課 Tel 222-0741

消防特別点検でサイレンを鳴らします

11月1日（日）中央防災基地（川島町大字上猪）で消防特別点検が実施されます。当日、午前8時00分にサイレンが鳴ります。火災などの災害と間違えることのないようお願いいたします。

消防局総務課 Tel 222-0741

「消防団員募集」

消防団では、誇りを胸に、大切な人・まちを守りたい、そんな熱い仲間を募集しています。埼玉県では、11月1日を「埼玉県女性消防団員の日」に制定し、この日を中心に県内各地で消防団員募集PRが実施されます。

○川越市

開催日 平成27年11月7日（土）・8日（日）

会場 川越総合運動公園

○川島町

開催日 平成27年11月8日（日）

会場 川島町民会館

消防局総務課 Tel 222-0741

虹色通信 ～消防士さんのお仕事を見学に来ませんか？～

「はしご車のはしごは何メートルのびるの？」  
「消防士さんの作る料理はおいしいですか？」

先日、管内の小学2年生が、自分達のまちを探検する授業の一環として、消防署に訪れた際の質問です。



当消防組合には、年間で、約4,000名の地域の皆さんが訪れます。消防署を身近に感じ、防火にも関心を持っていただけるよう、それぞれの年代に合わせた説明や体験を実施しています。ぜひ、お近くの消防署へお問い合わせください。

※高機能消防指令センターの整備に伴い、指令センターの見学はできなくなりました。指令センター紹介のDVDがありますので、ご相談ください。

川越北消防署消防課 Tel 226-7290 川越中央消防署消防課 Tel 242-1194  
川越西消防署消防課 Tel 231-1197 川島消防署消防課 Tel 297-1979



消防だより

虹のマーチ

2015.10 第32号

発行/川越地区消防局 総務課

〒350-0823 川越市神明町48-4 Tel 049-222-0741  
http://www.119kawagoechiku.jp/